

～伝統のバトル演出のドキ感◎ 必要な機械だと思えますよ～

【試打リポート】:P北斗の拳8 霸王

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは!! グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹
です。本日も注目機種の記事をご提供させていただきます。本日の対象機種は
「P北斗の拳 霸王」です。伝統の「高確中の北斗バトル」をハラハラドキドキ感ととも
に楽しめる機械で、今後、固定客化を強化すべき「男性40代～50代層」を集客・
固定客化できる機械だと評価しています。よろしくお願い申し上げます。

■“新規則ミドル主軸機 3強”の一角を成す機械だと 評価しています。今後の展開を考慮するとしっかり入れたい!!

「P北斗の拳8 霸王」の注目ポイントは以下3点です。

- ① 継続66%×伝統のバトル演出の組み合わせが秀逸。既存機種の中では
屈指の「高確演出が面白い機械」といえる。小当たりRUSH機としては、ダントツ
N01の娯楽印象。サラリーマン世代から高支持をウケると思う。
- ② 版權集客力 37.6%。2019年機種ダントツN01(参考:牙狼 25.9%)
客数低下期の9-10月で集客の大中心選手になる!!
- ③ 現状のミドル適合率をふまえると、今後、ミドル機は不足すると予測。
年末の慶次を含め、2020年前半までは新規則ミドルは牙狼・慶次・北斗の
三強固定島体制になると予測。固定島候補選手として大本命の機械。

■簡易スペック分析:P北斗の拳 霸王

P北斗の拳8 霸王	
2019年9月	
ループ+小当たりRUSH	
カテゴリ	
大当たり確率(通常時)	319.70
高確率	54.3
突入率	66
突入率(時短込)	69.3
確変継続率	65.0
継続率(時短込)	70.1
特図1時短	50
特図2時短	50
平均連チャン回数(時短無)	2.86
平均連チャン回数(時短込)	3.34
	振分 T1Y 合成出玉
特図1確変振分け1	20 2,486 753.3
特図1確変振分け2	46 560 390.3
特図1通常振分け1	34 140 140.0
右打ち確変振分け1	40 2,486 1,506.7
右打ち確変振分け2	26 560 220.6
右打ち通常振分け1	34 140 140.0
確変平均差玉 (時短引き戻し込み)	5,067
確変時最大差玉	7,818
出玉バラつき値	2,751
大当たり1回 平均試行回数	661.2

※上記はGA社独自試算値 GA社独自試算値はメーカー公表値からGA社が会員様の機械
購入判断のために独自で算出した数値です。メーカー未公表値は加味できておりませんので
メーカー発表数値とは異なる場合がございます。ご了承ください。

■“やっぱり、北斗はバトルだよなー!!”と実感する機械。 “小当たりRUSH×娯楽性の高い高確演出”は超グッド!!

ツイッターでは、小当たりRUSHに対するイメージから酷評されております本機ですが
実機を観ると「オオ、やっぱり北斗だねー」と思えるドキ感でジャンプ世代ド真ん中の
46歳としては他機種とは一線を画したワクワク感を感じる機械です。伝統のバトル
演出の勝ち負けは小当たりRUSHでモリモリ増えるスペックとの相性がバッチリで、
出玉と演出との合理性を高次元で成立させており、「ちょいちょい打ちたい」と思わせる
機械になっております。稼働と粗利のバランスポイントを両立できるスペック設計です
ので「普通に使っていれば収益貢献も大きい」という点も9-10月の商戦を考慮すると
大きな魅力。2019年機種でダントツN01の遊技意向率で、特に男性40-50代を
集客できる機械ですので、停滞感が想定される秋商戦には貢献度が高い機械に
なると分析しています。加え、今後のミドル不足を考えると固定島候補になる機械だと
思います。ぜひ参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。
(本会員様は6/25アップの全台評価表でおススメ比率を必ずご確認ください)